

ジャカルタ 2018 アジア競技大会 トラック・フィールド種目 代表選手選考要項

1. 編成方針

公益財団法人日本オリンピック委員会（以下、JOC）の選手団編成方針・派遣枠に準じ、東京 2020 オリンピック（以下「東京オリンピック」という）へ向けた 2018 年度最重要な国際競技会と位置づけ、東京オリンピックで活躍が期待される競技者、並びに本大会でメダル獲得が期待される競技者で選手団を編成する。

2. 開催地

ジャカルタ（インドネシア）

3. 開催期日

2018年8月20日（月）～8月29日（水）

4. 対象種目（未定）

（1）男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH
400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
十種競技、4×100mリレー、4×400mリレー

（2）女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH
400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
七種競技、4×100mリレー、4×400mリレー

（3）男女混合

4×400mリレー

5. 選考競技会

（1）第102回日本陸上競技選手権大会（2018/山口・長野）

（2）2018 日本グランプリ プレミア

- ・第66回兵庫リレーカーニバル
- ・TOKYO Combined Events Meet 2018
- ・第52回織田幹雄記念国際陸上競技大会
- ・第34回静岡陸上競技大会

（3）セイコーゴールデングランプリ陸上大阪（2018）

（4）アジアグランプリ 2018

6. 資格記録

東京オリンピックでのメダル、入賞、出場に向けた目標値としての記録を「オリンピックターゲット記録」、本大会でのメダル獲得が期待される記録を「アジア大会メダル期待記録」として定める。

- (1) 東京オリンピックターゲット記録（メダル）（以下、オリンピックメダル）
オリンピックでメダルを目指すために必要となる記録水準。世界ランク 6 位～8 位相当。
- (2) 東京オリンピックターゲット記録（BEST8）（以下、オリンピック BEST8）
オリンピックで 8 位入賞を目指すために必要となる記録水準。世界ランク 12 位相当。
- (3) 東京オリンピックターゲット記録（スタンダード）（以下、オリンピックスタンダード）
オリンピックで参加標準記録相当と考えられる記録水準。
- (4) アジア大会メダル期待記録（以下、アジアメダル）
本大会でのメダル獲得が期待される記録水準。

7. 資格記録有効期間

- (1) 東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）
2018 年 1 月 1 日以降の下記に定める対象競技会での記録を対象とする。
- (2) 東京オリンピックターゲット記録（スタンダード）、アジア大会メダル期待記録
2017 年 10 月 1 日以降の国際陸上競技連盟が記録を公認する競技会での記録を対象とする。

8. 東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会

東京オリンピックターゲット記録は、下記の大会で出された記録のみ対象とする。

- (1) 日本選手権前の内定基準に適用
 - 1) IAAF DIAMOND LEAGUE 2018
 - 2) IAAF WORLD CHALLENGE 2018（セイコーゴールドングランプリ陸上大阪 2018 含む）
 - 3) 2018 日本グランプリ プレミア（兵庫・東京・広島・静岡）
- (2) 日本選手権における内定基準に適用
 - 1) IAAF DIAMOND LEAGUE 2018
 - 2) IAAF WORLD CHALLENGE 2018（セイコーゴールドングランプリ陸上大阪 2018 含む）
 - 3) バーミンガム 2018 世界室内陸上競技選手権大会
 - 4) 第 102 回日本陸上競技選手権大会(2018/山口)
 - 5) 第 102 回日本陸上競技選手権大会・混成競技(2018/長野)
 - 6) 2018 日本グランプリ プレミア（兵庫・東京・広島・静岡）
 - 7) 2018 日本グランプリ
 - ・第 27 回金栗記念選抜陸上長距離熊本大会
 - ・吉岡隆徳記念第 72 回出雲陸上競技大会
 - ・2018 水戸招待陸上
 - ・第 29 回ゴールドングゲームズ in のべおか
 - ・第 5 回木南道孝記念陸上競技大会
 - ・布勢スプリント 2018
 - ・第 15 回 田島直人記念陸上競技大会

9. 選考基準

各条件間の優先順位は、上に記載されているものほど優先するものとし、各条件内での優先順位は、丸数字及びアルファベットの順番による。強化カテゴリー別の種目は下記の通り。

カテゴリー	性別	種目
ゴールドメダル メダル	男子	100m、200m、400mH、やり投、棒高跳
	女子	5000m、10000m、やり投
TOP8	男子	800m、110mH、3000mSC、走高跳、走幅跳、三段跳、十種競技 5000m、10000m
	女子	100mH、3000mSC
リレー	男子	400m
	女子	100m、200m、400m
ワールドチャレンジ	男子	1500m、砲丸投、円盤投、ハンマー投
	女子	800m、1500m、400mH、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳 砲丸投、円盤投、ハンマー投、七種競技

(1) ゴールドメダル・メダルカテゴリー（女子 5000m、女子 10000m 除く）

1) 内定基準

①日本選手権前

東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(1)において、オリンピックメダルを充たした競技者。

ただし、東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(1) 3)における内定は、日本人最上位のみを対象とする。

②日本選手権

a) 日本選手権において、オリンピックメダルを充たした競技者。

b) 東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(2)において、オリンピックBEST8を充たした、日本選手権3位以内の競技者。

c) オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権3位以内の最上位競技者。

2) 選考基準

①オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権3位以内の競技者。

②オリンピックスタンダードを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
(但し、日本選手権に出場することを条件とする)

③アジアメダルを充たした、日本選手権3位以内の競技者。

④本大会での活躍が期待される、強化委員会が推薦する競技者。

(2) ゴールドメダル・メダルカテゴリー（女子 5000m、女子 10000m）

1) 内定基準

①日本選手権前

東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(1)において、オリンピックメダルを充たした競技者。

ただし、選考競技会(1) 3)における内定は、日本人最上位のみを対象とする。

②日本選手権

- a) 日本選手権において、オリンピックメダルを充たした競技者。
- b) 東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(2)において、オリンピック BEST8 を充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- c) オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の最上位競技者。

2) 選考基準

- ① 東京オリンピックターゲット記録(メダル、BEST8)対象競技会(2)において、オリンピック BEST8 を充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
(但し、日本選手権に出場することを条件とする)
- ② オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ③ アジアメダルを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者 (5000mのみ適用)

(3) TOP8 カテゴリー（男子 5000m、男子 10000m 除く）

TOP8 カテゴリーの対象種目の競技者が、東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(2)においてオリンピックメダルを充たした場合、その競技者に限りゴールドメダル・メダルカテゴリー選考基準を適用する。

1) 内定基準

- ① 日本選手権前
東京オリンピックターゲット記録(メダル、BEST8)対象競技会(1)において、オリンピック BEST8 を充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
- ② 日本選手権
オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権優勝者。

2) 選考基準

- ① オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ② アジアメダルを充たした、日本選手権優勝者。
- ③ アジアメダルを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ④ アジアメダルを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
アジアメダルを充たした、選考競技会(4)において 3 位以内の競技者。
(但し、日本選手権に出場することを条件とする)
- ⑤ 本大会での活躍が期待される、強化委員会が推薦する競技者。

(4) TOP8 カテゴリー（男子 5000m、男子 10000m）

TOP8 カテゴリーの対象種目の競技者が、東京オリンピックターゲット記録（メダル、BEST8）対象競技会(2)においてオリンピックメダルを充たした場合、その競技者に限りゴールドメダル・メダルカテゴリー選考基準を適用する。

1) 内定基準

- ① 日本選手権前
東京オリンピックターゲット記録(メダル、BEST8)対象競技会(1)において、オリンピック BEST8 を充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
- ② 日本選手権
オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権優勝者。

2) 選考基準

- ① アジアメダルを充たした、日本選手権優勝者。
- ② オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。

- ③オリンピックスタンダードを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者
(但し、日本選手権 8 位入賞以内を条件とする)
- ④アジアメダルを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ⑤アジアメダルを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
(但し、日本選手権 8 位入賞以内を条件とする)

(5) リレーカテゴリー (男子 400m、女子 100m、女子 200m、女子 400m)

リレーカテゴリーの対象種目の競技者が、東京オリンピックターゲット記録 (メダル、BEST8) 対象競技会(2)においてオリンピック BEST8 を充たした場合、その競技者に限り TOP8 カテゴリー選考基準を適用する。

1) 内定基準

- ①日本選手権
オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権優勝者。

2) 選考基準

- ①オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ②アジアメダルを充たした、日本選手権優勝者。
- ③アジアメダルを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ④アジアメダルを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
アジアメダルを充たした、選考競技会(4)において 3 位以内の競技者。
(但し、日本選手権に出場することを条件とする)
- ⑤本大会での活躍が期待される、強化委員会が推薦する競技者。

(6) ワールドチャレンジカテゴリー

ワールドチャレンジカテゴリーの対象種目の競技者が、東京オリンピックターゲット記録 (メダル、BEST8) 対象競技会(2)においてオリンピック BEST8 を充たした場合、その競技者に限り TOP8 カテゴリー選考基準を適用する。

1) 内定基準

- ①日本選手権
オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権優勝者。

2) 選考基準

- ①オリンピックスタンダードを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ②アジアメダルを充たした、日本選手権優勝者。
- ③アジアメダルを充たした、日本選手権 3 位以内の競技者。
- ④アジアメダルを充たした、選考競技会(2)、(3)における日本人最上位競技者。
アジアメダルを充たした、選考競技会(4)において 3 位以内の競技者。
(但し、日本選手権に出場することを条件とする)
- ⑤本大会での活躍が期待される、強化委員会が推薦する競技者。

(7) リレー種目

1) 男子 4×100m リレー

個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

- 2) 女子 4×100m リレー、男女 4×400m リレー、男女混合 4×400m リレー
バハマ 2019 ワールドリレーズ、ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会の派遣に向けて、リレーの特性を考慮した特別な選考基準を設定する。

10. 選考方法

- (1) 日本選手権前の内定
内定基準を充たした時点で、即時内定する。
- (2) 日本選手権終了後の選考 (2018 年 6 月 25 日)
- 1) 内定
日本選手権時内定基準を充たした競技者は、日本選手権終了時点で、選考基準の優先順位上位の項による内定基準を満たした競技者が 2 名に満たなかった場合、即時内定とする。
ただし、該当者が選考基準優先順位上位の項による内定者を含めると 2 名を越える場合は、日本選手権終了後、優先順位同格の内定基準を満たした競技者のみを対象に編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。
- 2) 選考 (リレー種目は除く)
日本選手権終了時点で、内定条件を満たした競技者が 2 名に満たなかった場合、日本選手権終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会 (2018 年 6 月 25 日予定) において決定する。
- 3) 選考 (リレー種目)
日本選手権終了後、本連盟の定める編成方針・選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。

11. 補足

- (1) 派遣人数枠及び代表選手の正式決定は、派遣団体である JOC により決定される。
- (2) 各種目の代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は定められたエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) 本大会の成績による、ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会の内定基準は、アジア陸上競技連盟の大会要項公表後に決定する。
- (4) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- (5) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。
- (6) アンチ・ドーピングに関わる全ての規準を遵守出来ない場合や、日本代表としての義務を果たさない場合は、日本代表の資格を取り消す場合がある。
- (7) 資格記録については、当該競技会の競技運営等を確認の上、資格記録として承認可能かを判断する。
- (8) 代表選手は、本連盟主催合宿、研修会等の出席状況等も考慮し判断する場合がある。

以上

ジャカルタ 2018 アジア競技大会
トラック・フィールド種目別資格記録

男子				種目	女子			
東京オリンピック ターゲット記録			アジア メダル 期待記録		東京オリンピック ターゲット記録			アジア メダル 期待記録
メダル	BEST8	スタンダード			メダル	BEST8	スタンダード	
9.89	9.98	10.12	10.20	100m		11.03	11.26	11.45
19.91	20.12	20.44	20.77	200m		22.53	23.10	23.49
	44.71	45.50	45.87	400m		50.70	52.10	52.68
1.43.42	1.43.93	1.45.90	1.47.17	800m		1.58.73	2.01.00	<u>2.02.63</u>
	3.33.20	3.36.00	3.40.49	1500m		4.01.95	4.07.50	4.13.55
13.09	13.24	13.48	13.58	110mH 100mH	12.64	12.75	12.98	13.23
48.29	48.70	49.35	50.17	400mH		54.65	56.10	56.98
8.11.39	8.17.46	8.32.00	8.37.64	3000mSC	9.20.16	9.23.81	9.42.00	9.49.85
12.57.20	13.05.95	13.22.60	13.30.00	5000m	14.53.91	15.04.94	15.22.00	15.30.00
27.07.59	27.28.59	27.45.00	28.00.00	10000m	30.59.17	31.28.05	32.15.00	32.15.00
2.36	2.32	2.30	2.25	走高跳		1.97	1.94	1.89
5.79	5.75	5.70	5.49	棒高跳		4.66	4.55	4.14
8.33	8.25	8.15	7.95	走幅跳		6.85	6.75	6.46
17.39	17.14	16.80	16.76	三段跳		14.40	14.10	13.84
	20.93	20.50	19.52	砲丸投		18.84	17.75	17.01
	66.49	65.00	61.13	円盤投		64.37	61.20	58.01
	78.42	76.00	71.88	ハンマー投		73.61	71.00	61.55
85.97	85.18	83.00	80.42	やり投	65.08	64.01	61.40	58.26
8472	8316	8100	7577	十種競技 七種競技		6388	6200	5476